



第1回
ワーク
ショップを
開催 (7/27)

鷺山校区で第1回通学路安全対策ワークショップを開催

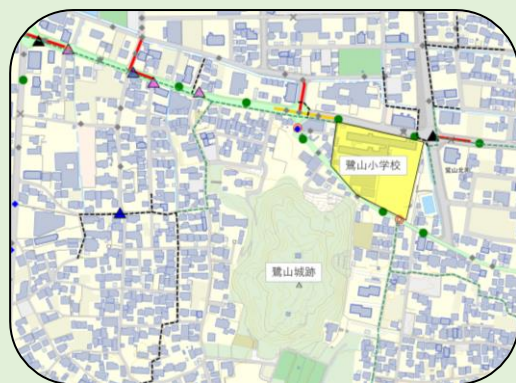
第1回通学路安全対策ワークショップ

令和6年7月27日（土）の午後2時00分より、鷺山公民館において第1回通学路安全対策ワークショップを開催しました。参加者は、PTAと交通安全協会、自治会などの方々です。

ワークショップに先立ち説明会を実施し、参加者の皆さまには、事前に危険箇所を聞き取りするなどの準備をいただき、ワークショップが円滑に進行できました。

「危険箇所の見える」化地図

車両走行データ、交通事故統計データ、
事故発生リスク評価を重ね合わせた
「危険箇所の見える化」地図をご覧ください
様々な立場の参加者の皆さまから、
通学路の危険箇所について積極的に発言いただき
活発な話し合いが行われました。



▲「危険箇所の見える化」地図

▼ Aテーブルでの話し合い



通学路の安全対策の検討

通学路の安全対策について、
様々なハード・ソフト対策の事例を
参考に具体的な対策案を検討して
いただきました。



▲ Bテーブルでの話し合い



▲ Cテーブルでの話し合い

通学路安全対策ワークショップの様子

説明会

5/30に
ワークショップの
事前の説明会
を開催
しました。



雰囲気

チームワークが
よく、充実した
ワークショップと
なりました。



意見交換

皆さん
積極的に活発な
意見交換を
しました。



DX

モニターや
タブレットを
使用しDXを
推進



共有

各テーブルの
危険箇所を
発表して
参加者全員で
共有



こうつうあんぜん 交通安全ニュース

こうつうじこ
交通事故に気を付けてね！



やくそく
約束だよ！



みなさんが交通事故に遭い、怪我をしないために4つのことを
やくそく
約束してくださいね。

①道路や駐 車 場など、車 がたくさん走る場所では絶対に飛び出さない！

②車 がたくさん走る道路では、信号がある横断歩道を渡る！

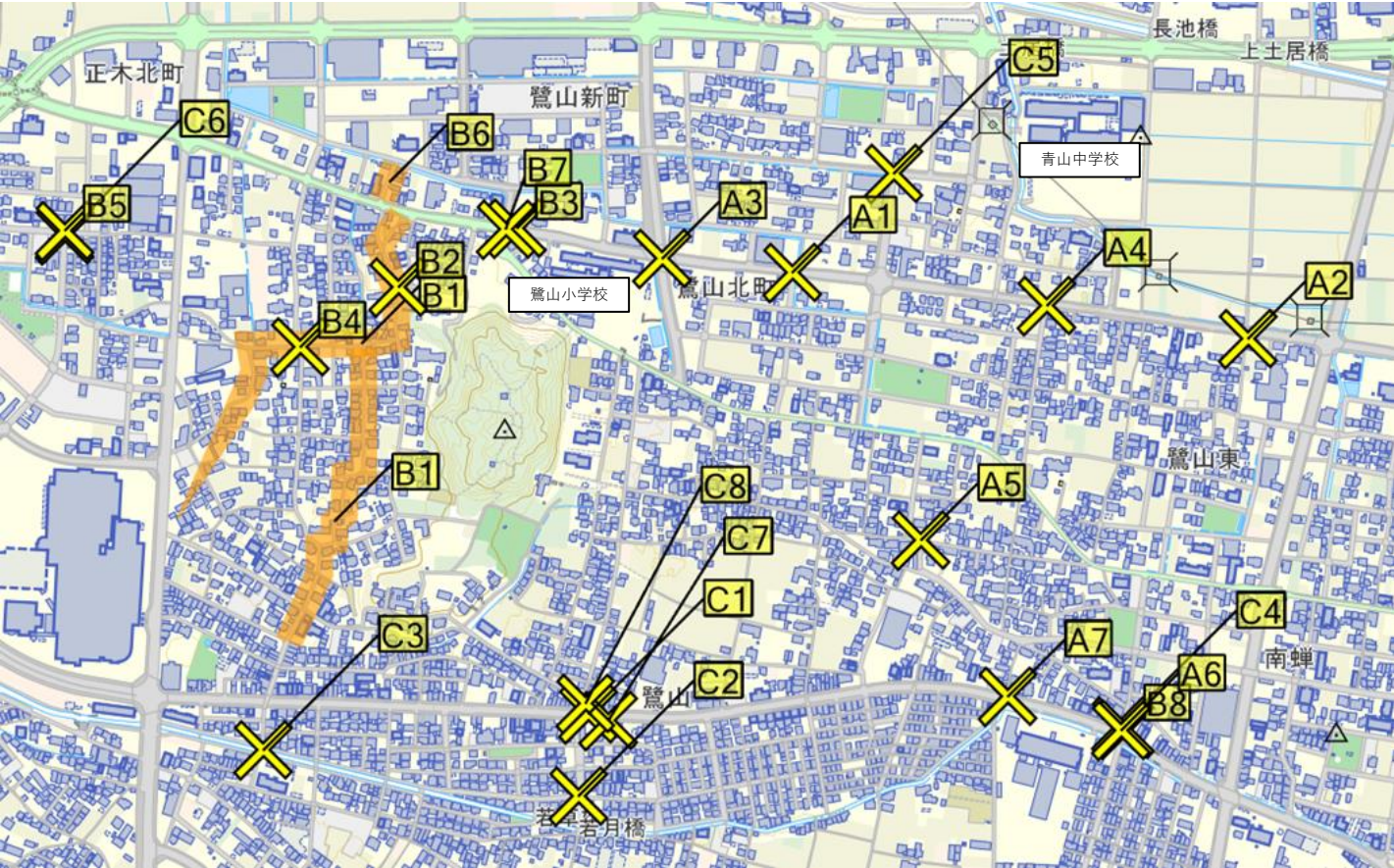
③道路を渡る前には、しっかりと右・左・右を確認する！

④自転車に乗るときは、必 ずヘルメットをかぶる！



ワークショップで挙げられた通学路危険箇所（鷺山校区）

A～Cグループで挙げられた危険箇所



箇所	危険要因	箇所	危険要因
A1	下校時に歩行者から北進してくる車が見えにくい。	B6	抜け道になっている。
A2	北進時、死角が多く、子どもが見えにくい。	B7	待場が狭く、子どもが大勢通るので混み合う。
A3	鷺山小からJAに向かっての道路で、車が減速しない。登下校時に信号町の際、児童がたまる。	B8	鷺山本通りから侵入してくる車が、横断する子どもを巻き込みやすい。
A4	建物があり見通しが悪く、西進時、南から来る子どもが見えにくい。	C1	歩道橋の手すりが高く、雨で滑る。 歩道橋から物を落とす事案あり。
A5	住宅街で道が入り組んでいて、見通しが悪い。	C2	道路が狭く、スピードを出す車が多い。
A6	見通しが悪く、「止まれ」表示があるが、車が出てくる。	C3	橋の上で、高校生や一般の人の自転車のスピードが速くて危険。
A7	見通しが悪く、細い道から急に自転車や歩行者が出てくるので危険。	C4	多くの子どもが道を渡るのに、横断歩道がなくて危険。
B1	車道、歩道の区別がないため危険。	C5	交通量が多いのに、横断歩道がなくて危険。
B2	白山神社の北側の道が坂道で、西進する自転車がスピードを出し、T字路に突っ込み危険。	C6	交通量が多いのに、横断歩道がなくて危険。
B3	横断歩道の真ん中あたりにひび割れあり。	C7	街路樹があり、歩道が狭いので、倒壊しそうな空き家を見て歩くと危険。
B4	スギ薬局の裏側に出るルート。 自転車がノンストップで走ってくる。	C8	歩道橋の横の横断歩道に木が伸びていて、見通しが悪い。
B5	北進車が右折する際、見通しが悪く、東から歩いてくる子どもが見えない。		

次回ワークショップでは、上記の中から優先順位をご検討いただき、対策実施箇所を絞り込みます。

岐阜市基盤整備部道路建設課
☎(058)214-2191